キックの鬼（1971）

メディア 映画　アニメ
ジャンル 格闘技
製作国 日本
色彩 Color
初公開日 1971/03/20

【解説】
一世を風靡した格闘技キックボクシングの実在ヒーロー・沢村忠。彼の半生を語る格闘ロマン劇画（作：梶原一騎、中条けんたろう）を原作としたTVアニメ、その劇場版作品。かつて「空手三四郎」と呼ばれた若き格闘家・沢村忠は、新興格闘技キックボクシングのプロ選手に転向。緒戦で苦渋を嘗めつつも過酷な特訓を経た彼は、今やキックボクシングの源流＝タイ式ボクシングの東洋ライト級チャンピオン・スイトーンを倒し、アジアの王座に輝いていた。だが沢村の空手筋の後輩である英城（ひでき）少年は、沢村の活躍を喜ぶ一方、空手を捨てた兄弟子に同時に強い反発も感じていた。そんな中、沢村は後援するTBS主催の模範試合で、タイのバンタム級選手ナソヌット・ケソンと闘うが……。TVシリーズ第11話「男の涙が光る時」のブローアップ版。新作劇場アニメ『どうぶつ宝島』と同時に公開された。

【クレジット】
演出 吉田日出夫
企画 忠隈昌
笹谷岩男
旗野義文
原作 梶原一騎
中城けんたろう
脚本 鈴樹三千夫
作画監督 不破八束
撮影 山田順弘
美術 福本智雄
音楽 小林亜星
声の出演 朝倉考二
小林清志
野村道子

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.